

2025 年 6 月 19 日

各 位

会 社 名 遠 州 ト ラ ッ ク 株 式 会 社  
 代表者名 代表取締役社長 金 原 秀 樹  
 (コード番号 9057 東証スタンダード市場)  
 問合せ先 取締役常務執行役員管理本部長  
 兼経営企画部長 久保田 健  
 電話 0 5 3 8 - 4 2 - 1 1 1 1

## 支配株主等に関する事項について

当社の親会社である株式会社住友倉庫について、支配株主等に関する事項は下記のとおりになりますので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 親会社、支配株主（親会社を除く）又はその他の関係会社の商号等

(2025 年 3 月 31 日現在)

| 名 称      | 属性  | 議決権所有割合 (%) |       |       | 発行する株券が上場されている<br>金融商品取引所等 |
|----------|-----|-------------|-------|-------|----------------------------|
|          |     | 直接所有分       | 合算対象分 | 計     |                            |
| 株式会社住友倉庫 | 親会社 | 61.02       | —     | 61.02 | 株式会社東京証券取引所<br>プライム市場      |

#### 2. 親会社等の企業グループにおける当社の位置付けその他の当社と親会社等との関係

当社は親会社である株式会社住友倉庫の企業グループの一員であり、東海、南関東地域を主力地盤とする物流会社として、運送、倉庫業務において協業体制を構築する関係にあります。

株式会社住友倉庫の役員は当社の役員を兼務しておりません。2025 年 3 月 31 日現在、同社から役員として、取締役 1 名が出向、監査役 1 名が兼務しております。このほか、同社から 1 名の出向者を執行役員として受け入れております。

#### 3. 支配株主等との取引に関する事項

当社と親会社の事業領域は類似しておりますが、主たる地盤、取引先等は重複しておらず、事業上の制約もありません。現在、親会社との間で運送、倉庫業務（倉庫の賃貸借を含む）の取引関係がありますが、その取引条件は一般の取引先と同様に経済合理性に基づき適正に決定しており、また、金額、内容においても重大な影響を受けるものではありません。

当連結会計年度（自 2024 年 4 月 1 日 至 2025 年 3 月 31 日）

| 種類  | 会社等の名称又は氏名 | 所在地        | 資本金又は出資金<br>(百万円) | 事業の内容<br>又は職業 | 議決権等の所有<br>(被所有) 割合 (%) | 関連当事者<br>との関係 | 取引の内容                  | 取引金額<br>(百万円) | 科目          | 期末残高<br>(百万円) |
|-----|------------|------------|-------------------|---------------|-------------------------|---------------|------------------------|---------------|-------------|---------------|
| 親会社 | ㈱住友倉庫      | 大阪 市<br>北区 | 14,922            | 倉庫業           | (被所有)<br>直接 61.0        | 倉庫の賃借         | 支払リース料                 | 165           | その他流動<br>資産 | 15            |
|     |            |            |                   |               |                         |               | 未経過リース<br>料期末残高相<br>当額 | 359           | —           | —             |
|     |            |            |                   |               |                         |               | 支払利息相当<br>額            | 26            | —           | —             |

#### 4. 支配株主との取引等を行う際における少数株主の保護の方策の履行状況

上記のとおり、当社と親会社の取引条件は他の取引先同様に適正に決定されております。当社の経営方針は尊重されており、取引条件の決定をはじめとする日々の業務執行も当社独自の判断のもと行われております。

これらの状況から、取締役会は適正に運営されており、少数株主の利益は保護されているものと認識しております。

以 上